

糸島市外部評価 事業概要説明書

【糸島市長期総合計画の位置づけ】

基本目標	5 みんなの力で進める協働のまちづくり	政策	(1)協働のまちづくりの推進
------	---------------------	----	----------------

【事業の内容について】

事業名	総合災害見舞金事業	担当部・課	総務部	管財契約課
根拠法令等	糸島市総合災害見舞金等支給規程	実施主体	糸島市	
開始年度	平成2年～	実施方法	その他	
事業目的	市民団体(校区、行政区等)が公共的活動(ボランティア活動に限る)中に第三者等に対し法律上の賠償責任を負った場合の賠償金見舞金、またはその活動の参加者が怪我を負った場合の入通院見舞金(行事参加者見舞金)を支給することで活発な公共的活動を支援することが目的である。			
事業内容	市が民間保険会社と公共的活動参加者を対象に賠償保険及び傷害保険契約を締結する。対象となる事故が発生した場合は、活動代表者→市→保険会社と報告する。治療後(賠償の場合は賠償額確定後)に見舞金請求を行い、それに対する保険金が支給される。支給単価は資料①のとおりである。ここ数年死亡事故や賠償事故は発生していないが、特に合併後、行事参加者見舞金の支給額が高騰し、この状態が続けば保険会社が契約を拒否することも想定される。			
事業効果	糸島市は市民協働のまちづくりを推進しており、市民の積極的な市政参加を促すためにもこの制度の廃止はできないと考える。一方保険の運用を適切に保つことも重要であるから、現在の損害率が高い状態を是正する必要がある。よって市では行事参加者見舞金の支給単価を引き下げることが効果的であると考えている。			

【事業費について】

(単位：千円、人)

	国庫支出金	地方債	その他	一般財源	計(事業費)	従事職員数	概算人件費	合計(総コスト)
平成23年度(決算)				4,575	4,575	0.500	4,250	8,825
平成24年度(決算)				4,896	4,896	0.500	4,250	9,146
平成25年度(当初予算)				5,330	5,330	0.500	4,250	9,580

※概算人件費は、市の平均人件費約8,500千円に、その事業に係る年間の職員数を乗じて算出。

事業費の内訳(平成25年度)	内容	金額(千円)
	市民活動賠償傷害保険料	5,330

糸島市外部評価 事業概要説明書

【担当課による評価・分析】

成果指標名	単位	平成23年度(実績)	平成24年度(実績)	平成25年度(目標)
市民活動傷害保険に係る損害率 (受取った保険金÷支払った保険料×100)	%	194.43	101.65	60~70%以下

平成24年度 の実績	平成24年度には4,896千円の保険料を保険会社に支払ったのに対し、保険会社からの保険金(見舞金)は52件、4,977千円を受け取った。
現状の課題	損害率が100%を超えており、保険契約状況が極めて悪い。このまま推移すると保険会社が契約を拒否する可能性が高い。 なお、死亡見舞金、後遺障害見舞金、損害賠償見舞金については見直しは不要と考えている。
今後の方針	理想的な保険契約状況とは、損害率が60~70%以下である。この状況を改善するには (1)保険料の値上げ (2)見舞金単価の引き下げ のどちらかを行うこととなるが、本市の財政状況から(1)は困難と考える。 資料②にあるとおり糸島市の入院見舞金は1日当たり4,500円、通院見舞金は1日当たり3,000円と突出している状況にある。 他の自治体では、入院見舞金は1日当たり3,000円、通院見舞金は1日当たり2,000円の例が多いので、本市もこの単価を採用したい。
特記事項	